

平成29年度  
第4回海老名市総合教育会議

日 時：平成30年2月3日（土）10：30～  
場 所：海老名市役所401会議室

# 「えびなっ子しあわせプラン」

～えびなっ子の今と将来のしあわせのために～

◆子どもたちが身につける3つの力  
「学力」 「集団力」 「健康安全力」

◆新たな学校体制づくり  
「小中一貫教育」 「コミュニティ・スクール」  
「教育課程の見直し」

➡ 3年間の大きな成果

# 「新えびなっ子しあわせプラン」

継続してさらなる進化・深化のために

## ★ 3つの重点

1. 『授業改善』
2. 『社会に開かれた教育課程』
3. 『みんなの学校』

## ① 授業改善

授業を 主体である子どもたちが  
いきいきと学習する場にしたい

## ② 社会に開かれた教育課程

学校が 社会から取り残されないよう  
地域社会と繋がる 教育活動を展開したい

### ③ みんなの学校

学校を 子どもたちだけでなく  
地域の赤ちゃんから  
お年寄りまでのすべての人が  
集い学ぶ場にしたい

## <イメージ図>

《えびなっ子の今と将来のしあわせのために》

第1期

第2期  
<3つの重点>

→ 継続して、平成30年度～平成32年度の  
3年間で3つの重点に取り組む

身につける3つの力

- ①学力の向上
- ②集団力の育成
- ③健康安全力の育成

これからの学校の姿

- ④教育課程の検討
- ⑤小中一貫教育の推進
- ⑥海老名型コミュニティ・スクールの導入

授業改善

社会に開かれた  
教育課程

みんなの学校

さらに「身につける3つの  
力」の向上と育成を図る

「これからの学校の姿」と  
して、小中一貫教育、コ  
ミュニティ・スクールの運  
営の推進と充実を図る

# 海老名市 部活動方針



## 海老名市部活動のねらい

- 自分の目標や課題に向かって粘り強く努力し、それを克服して達成感や成就感を味わう中で、自主的に自分自身を高めよりよくしようとする力を育てる。
- 同じ目標に向かって、仲間とともにお互いに競い、励まし、支え合って活動する中で、つながりを広げ、絆を深めることの喜びを味わい、多くの人と進んでかかわり自分を発揮する力を育てる。
- 生涯にわたって、心と体の健康に関心を持ち、主体的にさまざまな活動に取り組み、自分や自分たちの生活をより楽しく豊かなものにしようとする力を育てる。

## 活動日数と活動時間について

### 【規定として】

- 週1日の休養日を設定する。
- 始業前の朝の活動は、週4日以内とする。
- 夏季休業中は、3日以上連続休養日を設定する。

### 【配慮事項として】

- 土日の活動については、両日活動する場合でも、どちらかは半日以上休養時間を設定する。
- 長期休業中の活動については、終日活動の連続は2日までとする。

## 活動日数と活動時間について

### 【管理方法】

- ①顧問は、月ごとの活動計画書を作成する。
- ②校長は、内容を確認し許可する。
- ③顧問は、活動計画書を生徒・保護者に配付する。

## 外部指導者について

### 「部活動指導員」の導入

- 《役割》 ・ 顧問に代わって「活動計画」をたてたり  
「校外活動の引率」を行ったりすることができる。
- 《任用》 ・ 市教委が任用し、学校からの申請で派遣  
・ 市教委、学校が主催する研修を受講

※これまでの外部指導者は、  
名称を「部活動支援員」として派遣を継続

## 医療との連携について

### 「整形外科医師」の学校訪問

- 《内容》
- ・ 中学校ごとに年1回の訪問
  - ・ 「身体の仕組み」「ケガの防止と対応」の講演

### 「スポーツトレーナー」の学校派遣

- 《内容》
- ・ 中学生の身体の特徴にあわせた効果的なトレーニング方法の指導
  - ・ ケガを防止するための方法の指導

## スケジュール等

**2月～ 一部試行開始**

- ・有馬中学校の全部活動
- ・種目ごとに一部活動

**3月 海老名市部活動方針リーフレットの  
配付**

**平成30年度から全中学校が実施**

**今後とも部活動への  
ご理解とご支援をお願いします**



**ご清聴ありがとうございました**

# 海老名小学校児童からの 学校生活に関する提案について





